

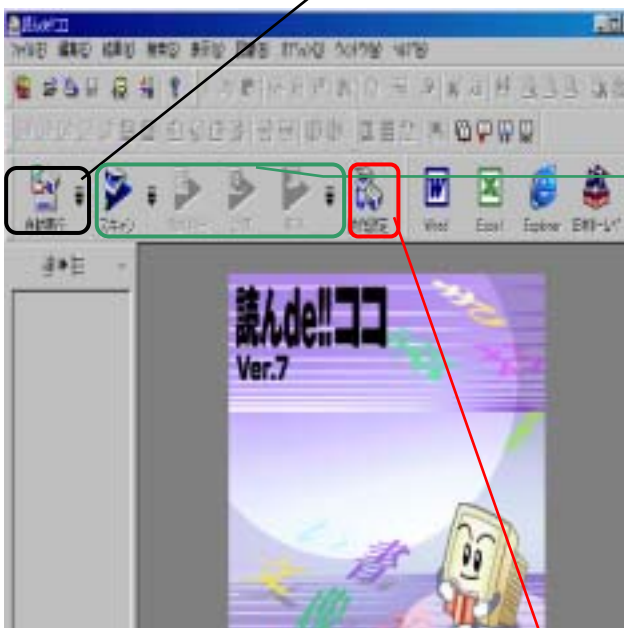
(原稿 ~ Word 文書へ)

📖 OCR ソフト「読んde!!ココ」を起動



1 スタート 2 プログラム 3 読んde!!ココをクリックしてソフトを起動させます。

📖 操作画面説明



自動実行・連続処理ボタン (で機能変更)

自動実行 認識操作をワンボタンで実行

連続処理 大量の原稿を連続して認識

認識一連の操作 (左ボタンから…)

スキャン/ファイル (で機能変更)

スキャナ、または既存のファイルから原稿の読み込みを行う

領域抽出

原稿のレイアウト解析を行い、抽出

認識実行

認識処理を実行

保存/転送 (で機能変更)

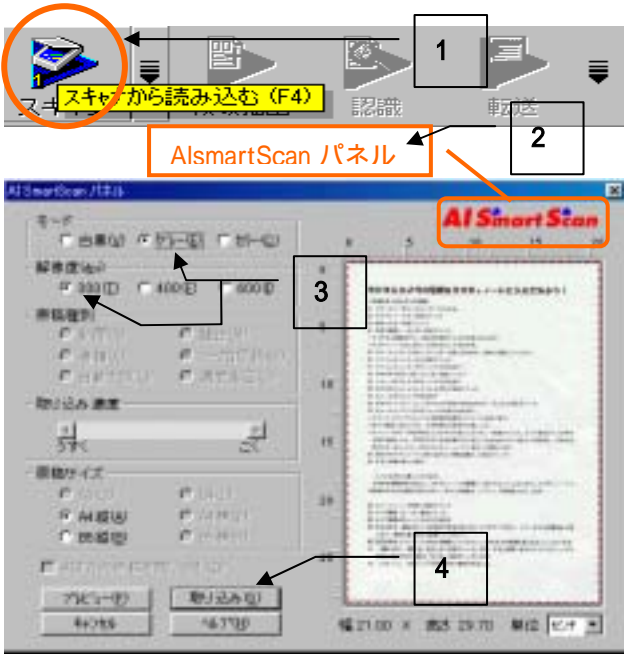
認識結果を保存、または各アプリケーションへ転送

動作設定

自動実行ボタンの動作を予め設定をする

今回は**認識一連の操作**で順番に行っていきます。

📖 スキャナから取り込む



- 1 スキャンボタンをクリックします。
- 2 「AlsmartScan パネル」が対応しているスキャナは左図のような画面になります。(PC 室先生機は対応)

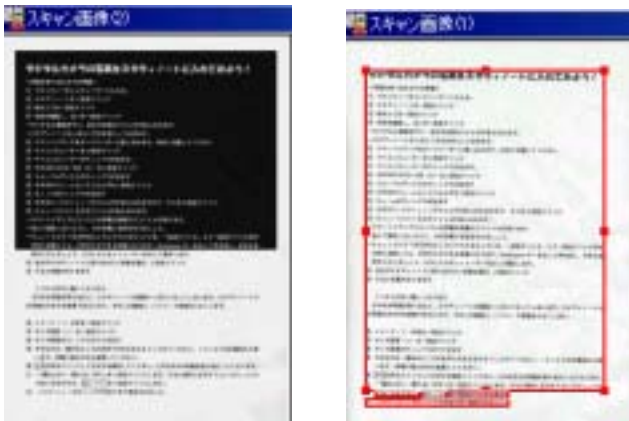
対応していない場合はスキャナ TWAIN の画面が表示されます。

- 3 モードを白黒、(ワープロ原稿の場合)またはグレー、解像度 300 ~ 400dpi を選択します。

- 4 取り込みボタンで取り込みます。
取り込み中(下図)が表示され 100% 終了



📖 領域抽出



手動領域

自動領域

手動領域

任意の範囲を抽出したい場合、ドラッグ操作で範囲指定を行います。

自動領域

領域抽出ボタンをクリックすると自動で領域が選択されます。



自動領域の選択範囲が正しくなかった場合

- 既に作成された枠を削除するには枠の中をクリックして Delete キーをクリック
- 枠を修正するには枠の中をクリックして範囲枠上の赤い丸をドラッグ

パラメーターの設定



文章のみ



表、イメージあり

原稿の内容を設定します。

- 1 枠の中をダブルクリックします。
- 2 パラメータの設定画面 左下図が表示されます。
- 3 認識のタブを選択します。
- 4 枠種別、モード、スタイルの設定

文字・表・イメージ(画像)

日本語・英語・日英混合

横書き・縦書き

選択中の枠に
あった設定を
おこないません。



設定後の領域枠は、

文字が赤い枠

表が青い枠

イメージが緑の枠

に変わります。

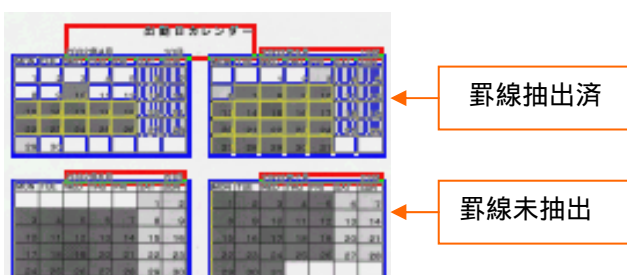
表罫線抽出



表の場合は、罫線を抽出する必要があります。

- 1 原稿中の表の部分をクリックします。
- 2 表罫線抽出をクリックします。

表罫線抽出ボタン



- 3 罫線が抽出されます。

📖 認識実行



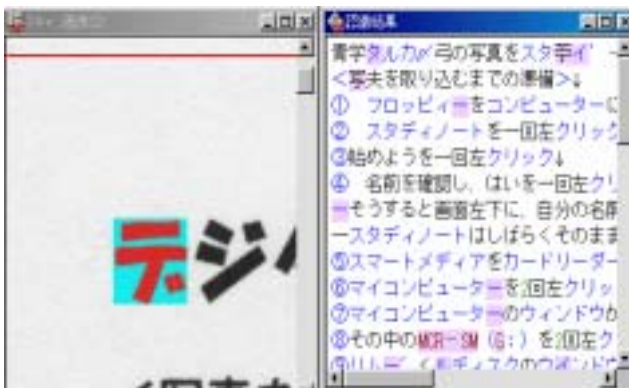
領域の用意が済み、いよいよ認識を実行します。

認識ボタンをクリックします。



認識処理が行われます。

📖 認識結果の修正



画面右側に認識結果、左側には認識結果と連動した画像が表示されます。

修正

左右を照らし合わせ、右側認識結果内にカーソルを置いて、キーボード操作で修正をします。



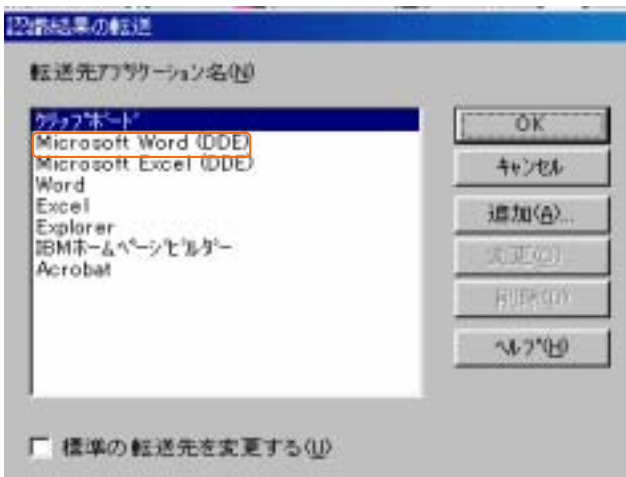
修正はアプリケーションに転送してから行うこともできます。

認識結果の保存・転送



今回は認識結果をアプリケーションへ転送します。
(アプリケーションソフト Word へ転送)

¹ 転送ボタンをクリックします。



² 認識結果の転送画面が表示されます。

³ Microsoft Word をクリックします。

⁴ OK ボタンをクリックします。



Microsoft Word に転送されます。

Word の文書として保存をします。

メニューバー¹ ファイル ² 名前を付けて保存を選択して任意の場所に保存をします。